



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校
NO.2 令和3年5月18日
発行者：校長 久保田 昌之

緊急事態宣言発令、延長へ



校庭の若葉がまぶしく、さわやかな風が吹く季節になりました。新年度がスタートして、早1カ月あまり。子どもたちは、一生懸命勉強したり、校庭で元気いっぱい遊んだりして、生き生きと活動しています。マスクを着用しているため、表情が見えにくい状況ですが、校舎内を見て回ると、たくさんの子どもの笑顔に出会うことができます。

そのような中、3度目の緊急事態宣言が発令されました。工夫して開催しようとしていた授業参観が中止となり、さらに運動会も延期を余儀なくされました。保護者や地域の皆様には、変更に伴う対応をお願いすることになり、ご心配やご苦勞をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1年生をむかえる会



1年生に楽しく学校のことを知ってもらうことを目的にして、全校で「1年生をむかえる会」を行いました。運営委員会や6年生が中心となり、クイズや劇で楽しくわかりやすく学校生活の紹介をしてくれました。最後は、コロナ禍を吹き飛ばすような元気よさで、全校で「わくわくポーズ」をしました。



石海小のみんなで 明るく なかよく かいっぱい わくわく イェーイ!

新しい憩いの場

藤棚の下の木製ベンチが腐食して危険なため、PTA会計より新しくベンチを設置していただきました。ありがとうございました。子どもたちだけでなく、保護者や地域の皆様もご来校の際、憩いの場としてご活用ください。



めざせ！手洗い名人



新型コロナウイルスの重要な感染対策のひとつとして「手洗い」が有効です。

そこで、太子町さわやか健康課の方をお願いして、1年生を対象に手洗い指導をしていただきました。よく洗ったつもりでも、「手洗いチェッカー」を使うと、つめや手のしわの部分等が、十分に洗うことができていないことがよくわかりました。これからも、手洗いとアルコール消毒を併用して、感染防止に取り組んでいきます。



上手に洗うことができたかな？

どきどきわくわくした学校探検

生活科の学習で1・2年生がペアになって、学校探検を行いました。2年生は、1年生がわかりやすいように、各教室に説明のポスターを事前に貼ったり、探検ルートを確認したりしてから本番に臨みました。

校長室では、大きな金庫にびっくりしていました。理科室では、人体模型や骨格標本が特に印象に残ったようでした。1年生を優しく導きながら案内する2年生が、とても頼もしく感じました。



理科室



校長室

***** 教室の窓 *****

毎年5月には人権標語を募集しています。児童や保護者の皆様から「人権」について考えさせられるステキな作品が届いています。私たちは、自分が満たされていない時、誰かを攻撃したり、優位な立場に立ったりして満足しようとします。自分が傷つけないための防衛本能かもしれません。しかし、だからと言って何をしてよいということにはなりません。

緊急事態宣言が延長され、制限ある生活が続く中、不安も不満もあると思いますが、こんな時だからこそ、相手の立場や思いを尊重し、人とはディスタンスを取りつつ、心の距離は離れないようにしたいものです。そして、風通しのよい人間関係の中で、差別や偏見の感染予防に努めたいものです。

(文責：教頭 三宅 優一)